

第492回

読谷村議会

12月定例会

一般質問通告要旨

| | |
|------|-----------------|
| 通告者 | 17名 |
| 質問時間 | 30分以内 答弁を含まず |
| 質問方法 | 一問一答 |

第492回 読谷村議会12月定例会
 一般質問通告者

| 通告順 | 議席番号 | 氏名 | 備考 |
|-----|------|--------|---------------|
| 1 | 14 | 上地 榮 | 令和元年12月16日(月) |
| 2 | 18 | 國吉 雅和 | |
| 3 | 11 | 長濱 宗則 | |
| 4 | 15 | 松田 正彦 | |
| 5 | 8 | 城間 勇 | |
| 6 | 9 | 山城 正輝 | 令和元年12月17日(火) |
| 7 | 3 | 大城 行治 | |
| 8 | 17 | 城間 真弓 | |
| 9 | 7 | 津波古 菊江 | |
| 10 | 12 | 比嘉 幸雄 | |
| 11 | 1 | 與那覇 徳雄 | 令和元年12月18日(水) |
| 12 | 5 | 上地 利枝子 | |
| 13 | 16 | 伊佐 眞武 | |
| 14 | 4 | 山内 政徳 | |
| 15 | 13 | 神谷 嘉栄 | |
| 16 | 2 | 仲眞 朝雄 | 令和元年12月19日(木) |
| 17 | 10 | 松田 昌邦 | |

令和元年 第492回読谷村議会 定例会一般質問

令和元年 12月16日 (月)

| 順序 | 質問者 | 質問事項 |
|----|-------|---|
| 1 | 上 地 榮 | <p>1. 首里城の再建について</p> <p>①村長の首里城焼失に対する思いと再建に向けた基本的な考えは。</p> <p>②これまでの村が取り組んだ経過と実績は。</p> <p>③村としての今後の具体的取組みは。</p> <p>2. 第10回東アジア唐芋友好ワークショップの結果と評価・課題について</p> <p>①参加状況は（国別・県別・男女別）</p> <p>②宿泊先及び村内観光等による経済効果は。</p> <p>③同事業による成果と今後の課題。</p> <p>3. 県道6号線（主に楚辺から古堅小前、メガネ一番辺り）の交通渋滞の解消について</p> <p>①これまで3回、一般質問（平成23年12月、平成25年3月、平成27年12月各定例議会）で取り上げたが、なかなか解消されていない。現状はどうなっているか把握しているか。</p> <p>②今後の具体的な解消策は。</p> <p>③古堅小学校前交差点（K型交差点）をT型交差点にすることによる交通渋滞解決策についてどう考えるか。</p> <p>4. 在住外国人の実態とマナーについて</p> <p>①外国人登録された外国人の国別人口は。又、登録されていない外国人の数は。</p> <p>②外国人及び軍人軍属の家族が犬を散歩させる時のマナーの指導について問う（具体的に）</p> <p>③外国人及び軍人軍属が飼っている犬の数と犬種は。</p> <p>④これまで村内で、外国人及び軍人軍属が飼っている犬による事件があったか。</p> <p>⑤和英両文の注意板が経年劣化して特に英文が見えなくなっており、取替える必要があると思うが。</p> <p>5. 本村における小学校及び中学校の教職員の働き方改革について</p> <p>①本村における小中学校における教職員の2018年度の月単位の平均残業時間は（各学校毎）</p> <p>②過労死ラインの月80時間以上の残業をした教職員もいるか。</p> <p>6. 楚辺地域の海浜管理委託について</p> <p>①楚辺地域にある児童公園前の海浜については「県の海浜利用に関する総合的施策」に基づき可能と考えるがその見解を求める。</p> |

| | | |
|---|------|---|
| | | <p>②ユーバンタ公園のオープンに伴い、当該公園が海浜と里道が隣接しており、海浜管理も含めての委託契約が望ましいと思われるが。</p> |
| 2 | 國吉雅和 | <p>1. 駐日 N.Z.大使の来村を求めることについて</p> <p>残波プレミアムボールパークの年間使用日数は約 120 日で、残り 240 日は施設の維持管理期間が必要です。</p> <p>その結果、一流の施設と評価され来年のオリンピックに向けオールブラックチームの読谷合宿が予定されています。その機会に駐日ニュージーランド大使ハイミッシュ・ネヴィル・フランシス・クーパー氏を本村にお招きすることにより国内外のマスメディアを引き付けることになり、スポーツコンベンション事業の集大成のひとつと考える。</p> <p>①当該施設整備費用総額と年間の維持管理費は。</p> <p>②2017年・2018年・2019年度の当該施設を利用したプロ・アマの主な合宿と村内・県内団体の利用内容を求める。</p> <p>③駐日 N.Z.大使の来村を求める考えは。</p> <p>2. 給食調理場の統廃合について</p> <p>①給食調理場の統廃合の状況はどのようになっているか、当初計画との時系列で求める。また、遅れた要因も求める。</p> <p>②村立5幼稚園への配食実施の計画を求める。</p> <p>3. 学童クラブについて</p> <p>①次年度4月より、放課後児童健全育成事業として喜名学童クラブが開設されます。指定管理者決定内容等の説明を求めます。</p> <p>②8月22日、読谷村学童保育連絡協議会からの要請を受け、村の考え方として、各小学校区内に公設民営を整備し、また、民設民営についても検討すると表明したが、具体的な構想を求める。</p> <p>4. 鳳バスの利用者増について</p> <p>平成30年度年間利用者数は28,285人で、対前年度4,467人(約19%)の増です。</p> <p>①事業開始から年度ごとの利用者数と平成30年度の対前年比約19%増の要因を求める。</p> <p>②利用者増に向けて次の提案をします。</p> <p>イ) 運転免許返納者へ1年間無料乗車券を贈呈する。</p> <p>ロ) 高校生の乗車料金を200円から100円にする。</p> <p>ハ) 4月は「鳳バス利用推進月間」運動に取り組む。(小・中・高に出向く、自治会始め各種団体に呼びかける)</p> <p>ニ) 旧読中跡地の商業施設オープンに向けてのルート変更が必要です。</p> |

| | | |
|---|------|--|
| | | <p>5. 読谷西部地区土地改良地域の環境整備について</p> <p>第 489 回 9 月定例会での当該地区開発後の総戸数 320 戸の固定資産税総額は約 5,500 万円です。これまでの年間 6 戸のペースですと全体開発するのに 40 年を要する。安全安心の整備が進むと年間 12 戸のペースでは 20 年で埋まります。その結果約 5,500 万円の固定資産税が 20 年早く納税されると最大約 11 億円の増額となる。よって、安全安心の防犯灯・カーブミラー・停止線設置の整備を進めることは、総額約 11 億円の税収を確保するための施策であることを提案します。</p> <p>6. 災害後の復旧について</p> <p>台風 15 号・19 号・21 号と東日本での自然災害の猛威に対し、防災の専門家は「これまでの常識や経験だけに頼らず、危機感のハードルを下げて自分の命を守ってほしい」・「安全な時に安全な場所に避難するのが大原則」との警鐘を鳴らす。</p> <p>ところで、災害後の村の復旧体制の確立はどのようになっているか問う。</p> |
| 3 | 長濱宗則 | <p>1. 古堅南小学校改築の進捗状況から</p> <p>①工事期間と工事費を伺う。</p> <p>②PTA、地域住民とのパブリックコメントの回数と参加人数を伺います。</p> <p>③パブリックコメントで意見、要望がありましたか伺う。</p> <p>④大湾東地区の開発で児童生徒が増えると想定しているが通学の交通安全対策はどのように考えているか。</p> <p>⑤大木南地区返還地の区画整理事業でも児童が増えると考えますが改築計画に包含されているか。</p> <p>2. 伊良皆東地区軍用地における不法投棄から</p> <p>①監視カメラを設置して抑制効果はあるか問う。</p> <p>②不法投棄で摘発したケースはあるか問う。</p> <p>③モトクロスバイクで進入し自然環境が壊されている把握しているか。</p> <p>④防衛省と協議してゲートの設置の考えはないか。</p> <p>3. 防衛省からの基地関係の交付金から</p> <p>①平成 30 年度、基地関係交付金の名称と金額を伺う。</p> <p>②平成 30 年度の読谷村へ支払われた軍用地料の金額は。</p> <p>③読谷村に交付された特定防衛施設周辺整備事業の過去 3 年間の交付金事業完了事案を問う。</p> <p>④平成 30 年度読谷村に納税された軍用地料の固定資産税額は。</p> |

| | | |
|---|-------|---|
| | | <p>4. 福祉行政から</p> <p>①平成 30 年度、読谷村の生活保護世帯数及び受給者数を問う。</p> <p>②平成 30 年度、生活保護の総支給額と不正受給と認められた費用徴収を決定した件数を問う。</p> <p>③生活保護における公的扶助の種類を問う</p> |
| 4 | 松田 正彦 | <p>1. 読谷村地域防災計画等を問う</p> <p>①災害対策本部初動体制の役割と行動は。</p> <p>②自助・共助・公助の役割とは。</p> <p>③災害対策基本法と災害救助法の責務と権限は。</p> <p>④災害時のライフライン特に水の確保は。</p> <p>⑤村民へのハザードマップは活用されているか。</p> <p>⑥近隣市町村との災害協定は結んでいるか。</p> <p>⑦他市町村が災害時に後方支援拠点になれるか。</p> <p>⑧村全体の防災訓練は年、何回行われるか。</p> <p>2. 公用車にドライブレコーダー（車載カメラ）を導入してはどうか</p> <p>①車載カメラの必要性は。</p> <p>②導入のメリットは。</p> <p>③防犯カメラとの違いは。</p> <p>④個人プライバシー保護と運用規定・条例制定は。</p> <p>⑤本村公用車の台数は。</p> <p>⑥公用車への設置選定はあるか。</p> <p>⑦どういう機能を有しているか。</p> <p>⑧予算確保は可能か。</p> <p>⑨設置している市町村があるか。</p> |
| 5 | 城間 勇 | <p>1. 第 10 回東アジア唐芋友好ワークショップ in よみたんについて</p> <p>①事業の目的、内容、効果等について。</p> <p>②基調講演、沖縄県によるゾウムシ類の根絶について。</p> <p>③研究討議、テーマ「唐芋の加工と 6 次産業」</p> <p>日本、紅イモの加工と 6 次産業化へむらおこしから地域ブランドになるまで。中国、中国の唐芋産業の現状及び見込み。韓国、唐芋の 6 次産業化と韓国の事例等の内容について伺う。</p> <p>④交流会（晚餐）の場所、内容等について。</p> <p>2. 沖縄在来の山芋（クーガ芋、和名トゲドコロ）について。</p> <p>①クーガ芋、読谷村講演会の日時、場所、主催、定員、内容、対象者等について。</p> <p>②タイトル「クーガ芋、特産品化プロジェクト取組みについて」</p> <p>クーガ芋の高付加価値、特産品化に向けた取組み。生産者の取組み。特別講演、健康長寿の新機軸ホルモンアプローチクーガ芋ジオスゲニンのホルモン様作用の内容等について。</p> |

| | | |
|--|--|---|
| | | <p>3. 泊城公園の崖崩れ対策について</p> <ul style="list-style-type: none">①平成24年度、平成30年度、令和元年度に崖崩れが発生しております。崖崩れの規模と原因について。②近隣住宅への影響等について。③崖地の上にあった梵字碑（アビラウンケン）は同じ泊城公園内に移動してありますが、崖地の下にある唐人墓（トーフバクバクー）も移動できないか。④今後の崩落防止対策について。 |
|--|--|---|

令和元年 第492回読谷村議会 定例会一般質問

令和元年 12月17日 (火)

| 順序 | 質問者 | 質問事項 |
|----|-------|---|
| 6 | 山城 正輝 | <p>1. 座喜味前田原用途変更作業の進捗について</p> <p>①2019年3月議会一般質問以降の県との協議は、どのように進んでいるか。</p> <p>②用途変更の見通しはどうか。</p> <p>2. 座喜味203番地比嘉氏宅前から同184番地當山氏宅までの道路整備について</p> <p>①この道路は4班の皆さんが、ウッチンガーへの水汲みなどに行き来し、座喜味集落の発祥の地ともいわれる後組^{くしぐみ}地域の旧道の名残を残すものでもある。現況をどう考えるか。</p> <p>②生活道路、歴史の道として整備すべきと考えるがどうか。</p> <p>3. 聴覚障害者（難聴者）の皆さんの活動を支援すべきことについて</p> <p>①村内聴覚障害者の実態をどう把握しているか。</p> <p>②NPO法人「美ら島きこえ支援協会」等関係団体との連携は、どうなっているか。</p> <p>③聴覚障害者及び関係団体をどう支援してきたか、そして今後の方針は、どうなっているか。</p> <p>4. 民間学童保育所への助成を実施すべきことについて</p> <p>①村が補助を行っている学童保育所は何か所でいくらか。</p> <p>②村内学童保育所の数と利用している学童は何名か。</p> <p>③今後の民間学童保育所の必要性をどう考えるか。</p> <p>④長い間、学童の放課後生活を保障してきた、民間保育所に早急に補助をすべきと考えるがどうか。</p> <p>5. 宮古島市や東京都などで導入されている高齢者運転支援装置補助を導入すべきことについて</p> <p>①この高齢者運転支援装置補助とは、どのようなものか。</p> <p>②村としても高齢者の安全運転を援助するために導入してはどうか。</p> <p>6. 明石市が初めて導入するという養育費立替制度を村としても導入するべきではないか。</p> <p>①離婚家庭における養育費不払い件数は、何件で何%か（村内）</p> <p>②自治体初の養育費立替制度とは、どういうものか。</p> <p>③村としても離婚家庭の子育てに、大きな支援になるこの制度を導入してはどうか。</p> |

| | | |
|---|-------|---|
| 7 | 大城 行治 | <p>1. 世界遺産座喜味城跡の活用について。</p> <p>(1) 座喜味城跡の来訪者の把握はどのように行っていますか。また村民及び観光客の内訳はどのような割合になっていますか。</p> <p>(2) 座喜味城跡に関する予算処置。平成 25 年度から平成 30 年度 6 か年間の金額を伺います。</p> <p>(3) 座喜味城跡保存活用計画策定委員会が設置され、保存管理や調査あるいは公開・活用について審議されておりますが、委員会の組織及び審議内容について伺います。</p> <p>(4) アンケート調査の進捗状況を伺います。</p> <p>2. 会計年度任用職員制度について</p> <p>(1) 第 489 回議会で年内には次年度に向けた制度の周知・募集を実施し、令和 2 年 4 月 1 日から新制度へ移行する予定であるとの答弁がありました。現在の状況を伺います。</p> <p>(2) 制度移行後の予算への影響が約 3 億円の増加が見込まれる。各事業補助において活用可能なものがあれば検討するとの答弁がありました。現在の状況を伺います。</p> <p>3. 読谷村プレミアム付商品券について</p> <p>(1) 消費税増税対策として始まったプレミアム付き商品券事業だが、村内の対象者は。低所得者（何人）あるいは子育て世帯（何世帯）に分類して伺います。</p> <p>(2) 低所得者は事前に申請する必要がある。現在、申請書の提出があった人数は、またその割合は何割か。</p> <p>4. 喜名番所について</p> <p>(1) 2005 年（平成 17 年）に整備され、観光案内所として運営され、読谷村の観光振興にも寄与していたと考えております。一方整備されてから 14 年も経過しております。今後の喜名番所の在り方をどのようにと考えておりますか。</p> <p>(2) 2006 年（平成 18 年）には「道の駅」として認定されております。「道の駅」は「休息機能」「情報発信機能」「地域連携機能」という 3 つの機能を併せ持っているといわれております。今後「道の駅 喜名番所」としての運営をどのように考えておりますか。</p> |
| 8 | 城間 真弓 | <p>1. 住民の生活向上、命と人権を守る社会保障制度の拡充を！貧困問題の現状と対策を問う</p> <p>①全国の中で子どもの貧困率が高い沖縄で、子どもの貧困とは物理的な資源の欠如だけでなく、目に見えない部分の欠如も大きく関係している。具体的に何を焦点とし「子どもの貧困」として見なしているのか説明を求める。</p> <p>②H29 年～令和元年現在において、公立保育所、認可保育園の第一層、第二層の世帯数と、その割合とは。</p> |

- ③H29年～令和元年現在の小学校において、要保護及び準要保護児童の認定を受けている人数と、その割合とは。
- ④H29年～令和元年現在の中学校において、要保護及び準要保護児童の認定を受けている人数と、その割合とは。
- ⑤本村における「子どもの貧困対策支援事業」の現在行っている事業内容と課題、また今後の方針とは？
- ⑥本村における生活保護を受けている人数と、その受給者の年齢別の割合は。

2. 常態化する戦術訓練に危機感！トリイ通信施設の機能強化に終止符を

- ①平成28年～令和元年までに本村で起った米軍による事件・事故の件数は、年度別に何件か。
- ②ここ数年内に本村で起きた特に重大だった事件・事故の内容とは。
- ③平成28年～令和元年までのトリイ通信施設における、米軍機関連に対する抗議は何回行ったか（年度別）
- ④今現在、トリイ通信施設内にいる軍属や米軍の数は。
- ⑤2015年12月定例会でキャンプキンザーの倉庫群をトリイ通信施設へ移転することを容認してから、4年の月日が過ぎた。現在の進捗状況と、その移転に伴い増加する米軍人・軍属のおおよその数は？
- ⑥トリイ通信施設主催の四者調整会議はいつ頃から始まり、主に、どのような内容の会議が行なわれているのか。
- ⑦今年の9月議会で私が取り上げた特殊作戦部隊用の戦術装備品整備複合施設建設について「本村としては、トリイ通信施設との四者調整会議にて車両整備施設との情報だったので、部隊活動の範囲内として村としての対応は考えていない」との答弁だった。しかし、アメリカ国防総省がHPで公表している18年度軍事建設事業計画では明らかに今後のトリイ通信施設の機能強化を拡充するための施設と明記されている。今後、四者会議にて村自らその具体的な内容に関し、調査または追求を行って行く方針はあるか。

3 命をはぐくむ「種子」を守ろう。「種子法」について問う。

- ①「種子法」が廃止にされた経緯について説明を求める。
- ②国の「種子法」廃止により、村として懸念される点や今後の課題等はあるか。
- ③種子法が廃止されてから、全国の都道府県の中で、独自に種子を守るための条例が制定されていると聞いた。条例が制定された都道府県は何件ぐらいあるか。また、沖縄県に対しても生命のつながりである種子を「公共の種子」として保存し、安定的な供給ができるような「種子条例」を、村として県に求める姿勢も必要で

| | | |
|----|--------|---|
| | | はないか。 |
| 9 | 津波古 菊江 | <p>1. ごみ減量化の推進と資源ごみの再利用について</p> <p>読谷、嘉手納両町村のごみ処理施設が運用されています。平成7年から4年の建設期間を経て、総予算46億724万円の施設も20年の月日で老朽化し、平成29年から2年10ヶ月の更新工事の費用は25億9,848万円計上されています。焼却炉の延命化とごみ減量化について見解を伺います。</p> <p>①紙・布類（53.9%）の再資源化への取り組み。 ②ビニール類（29.9%）の減量化への対策。 ③生ごみ（8.1%）の再資源化への取り組み。 ④村民への意識向上への啓発は。</p> <p>2. 村道大湾7号線の進捗状況と大湾から古堅へ抜ける一方通行の解除についての見解を伺う。</p> <p>3. 甘藷事業と生産農家の現状について</p> <p>いも生産農家の現状といも生産農家への事業の推進状況と展望を伺う。</p> <p>①いも生産農家数と実績（平成28年度、平成29年度、平成30年度） ②いも農家支援の為の村の取り組みは。 ③沖縄在来の山芋クーガ芋（和名トゲドコロ）の生産が精力的に行われました。商品としての可能性と生産農家の拡大への支援は可能か見解を伺う。</p> |
| 10 | 比嘉 幸雄 | <p>1. 自治会運営に支障をきたしつつある、自治会加入率と行政区移行について問う</p> <p>①各自治会の自治会加入率を問う。 ②自治会各種団体の弱体化をどう考えるか。 ③読谷村防災講演会での、災害時における地域コミュニティーの重要性をどうとらえるか。 ④行政区改善の経緯と将来の展望は。</p> <p>2. 松くい虫被害について</p> <p>①村内被害状況は。 ②被害松の処理方法は。</p> <p>3. 読谷18番市、共販センターの現状に至る説明と、将来的な活用計画があるか問う。</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>4. 2017年に嘉手納警察署と読谷飛行組合とのドローンによる人命救助活動における、協定の説明を求める。</p> <p>5. 国道58号線と中央残波線との交差点（伊良皆北交差点）へのバス停留所の必要性を感じる。関係機関に要請出来ないか。</p> <p>6. 小糸製作所跡地の整備計画の進捗状況は。</p> |
|--|---|

令和元年 第492回読谷村議会 定例会一般質問

令和元年 12月18日(水)

| 順序 | 質問者 | 質問事項 |
|----|--------|--|
| 11 | 與那覇 徳雄 | <p>1. 地域資源を活用した農業振興等促進について</p> <p>①循環型農業施策について伺う。</p> <p>②本村の土地は、有機肥料による土壌改良の必要性が高いとの認識だが、地産地消や減農薬農業の取り組みについて伺う。</p> <p>③畜産農家の畜産排せつ物の処理はどのように行われているか。</p> <p>④堆肥センター整備について、村の見解を伺う。</p> <p>⑤悪臭防止対策方法等について、村の考え（解決策）を伺う。</p> <p>2. 障害年金等について</p> <p>①国民年金の保険料納付免除申請者（直近3年間）の数を伺う。</p> <p>②国民年金納付該当者と免除者の比率（直近3年間）を伺う。</p> <p>③障害年金受給者の数と受給条件を伺う。</p> <p>④障害年金の対象となる病気やケガとはどういったものか伺う。</p> <p>⑤年金生活者支援給付金（老齢年金・障害年金・遺族年金）について説明と給付実績数を伺う。</p> <p>⑥国民年金加入率の推移（直近3年間）を伺う。</p> <p>⑦国民年金納付向上の取り組みとして、広報等での周知回数を増やすとの考えであったが、取り組み内容を伺う。</p> <p>3. 交通安全対策について</p> <p>①今年度のカラー舗装実施場所を伺う。</p> <p>②カラー舗装実施要請の個所は、何か所あるか伺う。</p> <p>③カラー舗装選定については、多くの意見を聴取する方向との答弁だったが、選定に取り組んだ内容を伺う。</p> <p>④交通事故危険防止として、役場入口に路面塗装（カラー舗装）がされている。小学校や幼稚園、保育園周辺にドライバーに注意を呼び掛ける「路面舗装ゾーン」設置に取り組んではどうか伺う。</p> |
| 12 | 上地 利枝子 | <p>1. 交通安全対策について</p> <p>①自転車による交通事故の補償が問題になっていますが、本村における過去2ヶ年間の事故件数について伺います。</p> <p>②波平東門交差点の現状と課題。</p> <p>③読谷中学校周辺交差点の現状と課題。</p> <p>④波平3号線の現状と課題。</p> <p>2. 村営団地（古堅、瀬名波、喜名）の運営について</p> <p>①過去3年間の維持管理費用と今後の経費予定額は。</p> <p>②3団地の利用世帯数。</p> |

| | | |
|----|-------|--|
| | | <p>③過去5年間の希望世帯数。 ④村営団地の建て替えの時期について。 ⑤空き家を活用しての家賃補助の考えはないか。</p> <p>3. 青少年センター相談員及び各学校に配置されている、心の教室相談員の取り組みについて ①相談員の配置と進捗状況（平成30年度の相談件数）。 ②本村として相談員を配置しての成果について伺う。 ③現在の青少年センターでの課題と対策について伺う。</p> <p>4. 総合相談支援センター設置の考えはないか 子育てから高齢者問題、教育、福祉等生活全体の相談窓口を1ヶ所で行うワンストップサービス事業導入の考えは。</p> <p>5. 本村が開発してきた特産品と販路について伺う。</p> |
| 13 | 伊佐 眞武 | <p>1. 村道伊良皆西線と村民センター地区を結ぶ現道路について ①現道路が設置された経緯の説明を求めます。 ②現道路は大木土地区画整理事業との関係で一部を除いて宅地になる予定ですが、現道路が閉鎖されるのはいつ頃ですか。 ③地域での説明会は予定していますか。</p> <p>2. 都屋漁港について ①セリ市場背後地の駐車場をより使いやすいように改善できないか。 ②漁業協同組合の意向として、海人食堂の夜間営業を始めたこととことです。そのための条件整備として街灯を設置して漁港の周囲を明るい環境にしてはどうか。</p> <p>3. 交通安全対策について 村道大木～比謝線は通学路にもなっていますが、歩道がないため交通安全対策が長年の課題です。早急にグリーンベルトを設置すべきと思いますがどうでしょうか。</p> <p>4. 村道比謝牧原線にかかる橋について ①供用開始の予定はいつか。 ②橋の正式名称はどうなっているのか。</p> |

| | | |
|-----|-------|---|
| 14. | 山内 政徳 | <p>1. 本村の不登校・引きこもりについて</p> <p>①現在小学校・中学校で不登校の児童生徒は何人いますか、またネットやゲーム依存症の子供たちはどれくらいいますか。</p> <p>②不登校の児童生徒に対しての取り組みは。</p> <p>③心の相談員は重要と考えるが。</p> <p>2. 防災減災について、新たな取り組みはありますか。国も色々補助金等を予算化していますが。</p> <p>3. 読谷村への大型病院の誘致はどうなっているのか。</p> <p>4. 県立嘉手納高等学校への近道になる栄橋の建設についてどう考えているのか。</p> |
| 15 | 神谷 嘉栄 | <p>1. 東アジア唐芋友好ワークショップについて</p> <p>①第 10 回目の大会が 11 月に本村で開催されたことの成果と評価を伺う。</p> <p>②沖縄県病害虫防除技術センターの研究主幹による、芋類に寄生する害虫であるゾウムシ類の根絶についての基調講演があったが、本村におけるゾウムシ類の現状と今後の対策を伺う。</p> <p>③「唐芋の加工と 6 次産業化」をテーマとして研究討議がなされたが、生産における一層の安定供給を図るため、本村のこれからの取組みを伺う。</p> <p>2. 読谷村防災講演会より</p> <p>①「東日本大震災 内陸の町 手探りの後方支援」と題して、講演会が 11 月に本村にて行なわれた際「自然災害を他人事として捕えず、常に我が身に起こりうる自分事として一生涯の宿題にして頂きたい」旨の言葉があったが、そのことについての、行政の立場としての所見を伺う。</p> <p>②講演の際には、手話通訳の配慮も見受けられたが、聴覚や視覚等の身体に障がいのある方々への防災については、どのような対策がなされているか。</p> <p>3. 学校の環境について</p> <p>①児童生徒が学校やその周辺で安心安全に過ごすために、どのような対策や連携体制がとられているか。</p> <p>②児童生徒や教職員のメンタル面でのケアにおいては、どのように行なっているか。</p> <p>③教育委員会として、教師間におけるコミュニケーション等の職場環境の雰囲気はどう感じるか、所見を求める。</p> <p>④児童生徒へのスマートフォンに対する指導もあるのか、あるとす</p> |

ればどのような指導内容か。

4. 道路の現況について

- ①議会だよりの78号の中から、去った6月議会において「村道残波線が県道6号線と交差する付近で伸びた雑草によってか右折標識が見えにくいため、逆走車両が見受けられる。除草と注意喚起の方策はないか」の質問に、「中部土木事務所より除草は年2回実施。また安全運転を確保するため今後、調査・設計業務を行い対応策を検討」の答弁であった。11月に現場へ出向くと工事がなされていた。調査・設計業務についての説明を求める。
- ②①の付近、川平バス停横、歩道の柵が破損し、さびた鉄パイプがむき出しの状態であるが、県への修繕要請はできないか。
- ③県道6号線の瀬名波ガー入口の向かい側付近から長浜方向への約60メートルの間で、歩道面が見えないほど雑草に覆われているため歩行に支障がある。除草を県に依頼できないか。

令和元年 第492回読谷村議会 定例会一般質問

令和元年12月19日(木)

| 順序 | 質問者 | 質問事項 |
|----|---------|--|
| 16 | 仲 眞 朝 雄 | <p>1. 「2020年教育改革」学習指導要領が見直され2020年から教育が大きく変わる。</p> <p>①小学校、中学校では各々どう変わるのか。</p> <p>②その目的は。</p> <p>③本村はどう対応するか。</p> <p>2. 本村小・中学校の支援学級の現況と課題</p> <p>①次年度の予測される規模は？</p> <p>②支援を必要とする児童生徒を支える体制を具体的に。</p> <p>③支援の質・量を確保していく上での課題は。</p> <p>3. 葬祭費給付金制度</p> <p>①この制度の説明を求む。</p> <p>②給付の現況は。</p> <p>③給付金額とその根拠を求む。</p> |
| 17 | 松 田 昌 邦 | <p>1. 個人番号カードについて</p> <p>①政府は2020年3月末までに全公務員(国・地方)の本人・扶養家族の番号カード取得を強く促しているが本村の現状は。</p> <p>②本村でも今年3月31日時点の交付率が9.6%と低迷しているがカード取得によるメリットはどのようなものか。今後個人申請も義務化になるのか。</p> <p>③番号カードのデメリットは(必要性を感じない・身分証になるものは他にある・個人情報漏えいが心配・紛失や盗難の心配等)様々あるがその対応策は国よりは示されているのか。</p> <p>2. 農業用廃プラスチック処理について</p> <p>①経過説明と処理対象物と搬入量及び処理費は如何に。</p> <p>②マルチ資材等における収穫後から廃棄処理までの作業及び手順は。</p> <p>③農家への処理料金補助(行政、出荷団体、製造者等)はあるのか。</p> <p>④近年海洋汚染(プラスチック)が世界的問題となっているが海に近接している本村において「生分解性マルチ」の利用実績はあるか。</p> <p>⑤今後環境にやさしい資材の利用促進を補助事業も視野に図るべきではないか。</p> |

3. 災害時の停電に伴う避難所への対応について

①本年度中城村では災害発生時に停電した避難所への電気を供給するため一括交付金による電気自動車（EV）と可搬型給電器を導入したが近年の台風の大型化などに伴う対応策として導入（他事業も含め）の検討はできないか。

②学校などへの電源喪失に対する対応は検討しているのか。